

【田地売券案】
でんちうりけんあん

（端裏書） 「案文」

売渡申 永地之事

合壹段者、田也、

在山城国久世郡伊勢田郷内、西ア（×サ）マ寺縄本、

四至
東ナ（縄手）ハテ、南サ（際）イ目、
西同、北同、

右、件下地者、本白河別所東円坊買得

相伝之私領也、ト（シカリ脱カ）イエトモ用々依レ有、現錢（雖）

壹貫五百文ニ永代伊勢田郷河彦次郎殿

売渡申処、実正明白也、本文書二通相

ソエ（副）申候、万一イランサ（違乱妨）マタケ申者出来者、

タウ（盗）仁ノ罪科可レ行者也、仍為二後日之状

如件、

明（二四九三）応武年九月廿六日

白河別所東円

範恵 在判